

# ブラジル産プロポリスの糖尿病予防とメカニズム

## 日本農芸化学会 2015 年度大会(2015 年 3 月 29 日、岡山)にて発表

株式会社山田養蜂場(本社:岡山県苫田郡鏡野町 代表・山田英生)は、日本農芸化学会<sup>\*1</sup>2015 年度大会のランチョンセミナー<sup>\*2</sup>(2015 年 3 月 29 日(日)12:30~)にて、ブラジル産プロポリス<sup>\*3</sup>の 2 型糖尿病に対する効果とそのメカニズムの検証について、研究成果を発表します。本研究は「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」採択研究であり、この成果は、学術誌「Adipocyte」で発表されました。

本セミナーでは、最新の研究分野である糖尿病発症と免疫の関わりについてわかりやすく解説。さらに、プロポリスが糖尿病をどのように予防するのか発表致します。ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、是非ともご来場・ご取材賜りますようお願い申し上げます。ご来場賜れます場合は、昼食をご準備致しますので、2 枚目のランチョンセミナーご出欠返信用紙を FAX またはメールにて **3 月 25 日(水)まで**に頂ければ幸甚に存じます。

### 日本農芸化学会 2015 年度大会 山田養蜂場共催 ランチョンセミナー LS-16

- ◆日時:2015 年 3 月 29 日(日) 12:30-13:20
  - ◆場所:岡山大学津島キャンパス(岡山県岡山市北区津島中 2-1-1)  
B41 会場 (一般教育棟 B 棟 4 階 B41 教室)
  - ◆座長:中村 宜督(なかむら よしまさ)先生 / 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
  - ◆演題:ブラジル産プロポリスの糖尿病発症予防効果  
ー脂肪組織中の免疫細胞をターゲットとした予防メカニズムの検証ー  
北村 浩(きたむら ひろし)先生 / 酪農学園大学獣医学群 教授
- ※取材の際は、次ページのご出欠返信用紙を FAX またはメールにてご提出ください。プレスは入場料無料。



#### 【座長紹介】

座長:中村 宜督 先生 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授

機能性食品成分のケミカルバイオロジー(化学に基づいた生物学的研究)を専門とされています。特に健康維持(疾病予防)における食品の機能性に注目して、ポリフェノール類などの特性や体内動態の解明、代謝された成分の同定や生理活性の評価を進められています。また、**高校生の研究発表会であるジュニア農芸化学会 2015 世話役など**、教育活動にも力を入れています。



#### 【講演者紹介】

演者:北村 浩 先生 酪農学園大学獣医学群 教授

講演内容:近年、2 型糖尿病の発症に関わるインスリン抵抗性の引き金として、内臓脂肪組織内の免疫細胞の役割が注目されています。**本セミナーでは、ブラジル産プロポリスの 2 型糖尿病予防効果について、プロポリスが脂肪組織内の免疫細胞に与える効果に着目した作用メカニズムの研究結果を発表致します。**また、山田養蜂場みつばち研究助成基金やミツバチ製品についても紹介します。

#### 《用語説明》

- ※ 1 日本農芸化学会:農芸化学の進歩を図り、それを通じて科学、技術、文化の発展に寄与することを目的として設立された学会。会員数は 10,000 名を超え、大会の参加者数は例年約 5,000 名にのぼる。本大会では、「生命・食・環境」の広範囲な分野をカバーする最新の研究成果が発表・討論される。
- ※ 2 ランチョンセミナー:ランチタイムを活用して情報を提供するセミナー。
- ※ 3 プロポリス:ミツバチが採取した植物の新芽や樹皮などに、ミツバチ自身の分泌物などを混合して作る暗緑色から褐色の樹脂状物質。産地などによって、起源となる植物や有用成分が異なる。

#### 本リリースに関するお問い合わせ)

株式会社山田養蜂場 文化広報室 関(ts0975@yamada-bee.com) 〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194

TEL:0868-54-1906 (月~金 9:00~17:30、土日祝除く) / FAX:0868-54-3346 / HP:http://www.3838.com

みつばち健康科学研究所 HP:http://www.bee-lab.jp / Twitter:@yamadabeelab / Facebook:https://www.facebook.com/bee.lab.3838

